

目次

1面	●令和元年度 武蔵野市教育委員会 児童生徒表彰	●令和元年度 武蔵野市子ども図書館文芸賞
2・3面	●第三期武蔵野市学校教育計画策定	
4面	●総合体育館、温水プールの老朽化調査の結果	●東京武蔵野シティFCを応援しよう！
	●「体力づくり優秀組織表彰」で「体力づくり国民会議議長賞」を武蔵野市が受賞	
	●コラム	

●発行：武蔵野市教育委員会
●編集：教育企画課
☎0422-60-1894 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28
http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/kyoikui/index.html

武蔵野の子どもたちの活躍！

武蔵野の子どもたちは様々な分野で活動し、活躍しています。子どもたちが自信や意欲を高めることができるよう、市教育委員会では子どもたちの多様な活躍・活動を表彰しています。

令和元年度 武蔵野市教育委員会 児童生徒表彰

市教育委員会では、クラブ活動や部活動をはじめとした様々な活動で優れた成績を収めた市立小・中学校に通う児童・生徒を表彰しています。今年度は小・中学生あわせて14名と3団体を表彰しました。



ダンスで
全米2位！
— 四中 —
荒木さん



多くの人に
日本舞踊を知ってもらえる
ような人になりたいです！
— 三中 —
岩田さん



7歳の秋から
フラッグフットボールを
習っています
— 四小 —
藤岡さん



4年1組
有志集結！
ONDヒーローズ

写真提供：全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール実行委員会

受賞者（敬称略）

第一小学校 吹奏楽団	吹奏楽
第三小学校 吹奏楽団	吹奏楽
大野田小学校 ONDヒーローズ	ダンス
荒木 日那 第四中学校 3年	ダンス
井口 詩音 第二中学校 3年	水泳
岩田 想生 第三中学校 2年	日本舞踊
岸本 錬志 第三中学校 3年	フェンシング
北嘉多莉歩 第二小学校 6年	書道
鈴木 杏梨 第六中学校 3年	水球
鈴木 伽望 第六中学校 1年	水球・水泳
高田 乃瑛 第四中学校 3年	俳句
中村日名子 第四中学校 3年	俳句
根岸 颯汰 第四中学校 3年	俳句
深田 真央 井之頭小学校 5年	ピアノ
藤岡俊之介 第四小学校 3年	フラッグフットボール
前橋 愛香 第三中学校 2年	外国語
三河茉莉絵 第一中学校 3年	ハーブ

問合せ 教育企画課 教育企画係 TEL (60) 1894

令和元年度 武蔵野市子ども図書館文芸賞

応募いただいた567点の作品の中から、審査の結果、以下の19名の方の作品が選ばれました（敬称略）。

たくさんのご応募ありがとうございました。受賞作品は、作品集（市内図書館で配布）に掲載します。



受賞者一覧

問合せ 中央図書館 TEL (51) 5145

部 門	賞	学校名	学年	氏 名	
創作 A 部門 小説・童話・ずい筆	全学年	金賞	第四中学校	中 1	小杉 東子
	小学校 1～3 年生の部	銀賞	第五小学校	小 1	八重畑 玲菜
	小学校 4～6 年生の部	銀賞	桜野小学校	小 6	渋谷 美聡
	中学生の部	銀賞	第五中学校	中 1	高橋 朝香
	全学年	審査員特別賞	第四小学校	小 5	中嶋 那美己
創作 B 部門 詩	全学年	金賞	千川小学校	小 1	東 優衣
	小学校 1～3 年生の部	銀賞	桜野小学校	小 2	山根 明純
	小学校 4～6 年生の部	銀賞	第五小学校	小 4	志村 咲葵夏
	中学生の部	銀賞	第二中学校	中 2	林 いずみ
	全学年	審査員特別賞	聖徳学園中学校	中 1	峯 晴祐
読書感想作品 A 部門 読書感想文	全学年	金賞	成蹊小学校	小 3	竹林 佳乃子
	小学校 1～3 年生の部	銀賞	成蹊小学校	小 1	佐藤 誠
	小学校 4～6 年生の部	銀賞	成蹊小学校	小 5	山領 福之介
	中学生の部	銀賞	—	—	該当なし
	全学年	審査員特別賞	成蹊小学校	小 1	横山 祥大
読書感想作品 B 部門 読書感想画・POP・帯	全学年	金賞	第五中学校	中 3	池山 ことみ
	小学校 1～3 年生の部	銀賞	成蹊小学校	小 1	金子 ひなの
	小学校 4～6 年生の部	銀賞	桜野小学校	小 5	小島 杏里
	中学生の部	銀賞	第五中学校	中 1	岩崎 音色
	全学年	審査員特別賞	第四中学校	中 2	成田 花香

第三期武蔵野市学



社会情勢の変化や国・都の動向等を踏まえ、本市における教育の現状と課題に対応するために、2月1日号市報では課題や計画の体系をお伝えしましたが、きょういく武蔵野1

基本理念

自ら人生を切り拓き、多様な他者と協働して

基本理念を実現するための

1. これからの時代に求められる資質・能力を育む教育

子どもたちが学習内容を人生や社会の在り方と結びつけて理解し、生涯にわたって能動的に学び続けるために必要な力を育む教育を進めます。

2. 自信を高め意欲を育む教育

子どもたちが自分のよさや可能性を認識し、自らの力を最大限発揮できる教育を進めます。

「基本的な考え方」に基づいて、13の重

① 英語教育の充実

- 市講師制度を活用した指導
- 地域との連携等による日常的に英語と触れ合う教育活動 など

② 武蔵野市民科の実施 ★1

- 武蔵野市民科の学習の実施

③ 人権教育の推進

- いじめ、外国人、性自認、性的指向、女性、障害者など人権課題を取り上げた学習 など

④ 交流及び共同学習の推進

- 特別支援学級の児童・生徒と、通常の学級の児童・生徒との交流及び共同学習を推進するための支援策の検討
- 教員、児童・生徒、保護者、地域、関係機関に対する特別支援教育及び合理的配慮に関する理解促進など

⑤ 特別支援教室（通級）の体制整備

- 特別支援教室の全市立中学校への導入
- 小学校特別支援教室の拠点校増設による、巡回指導員と児童の在籍校の連携維持・強化

⑥ 不登校児童・生徒の多様な学びの場のあり方の検討と確保 ★2

- チャレンジルームの機能強化と複数箇所設置の検討
- フリースクールの実態把握と学校連携強化

★1 未来の創り手を育てる「武蔵野市民科」を始めます

世の中が大きく変化する中、一人一人が幸せな社会をつくるには、「よりよい地域・社会づくりに参画していく資質・能力（市民性）」が大切です。そこで、武蔵野市では、子どもたちの市民性を育むために、教科等横断的な学習を「武蔵野市民科」として教育課程に明確に位置付け、取り組んでいきます。

「武蔵野市民科」の学習イメージ



- 総合的な学習の時間や各教科、特別の教科道徳などを組み合わせ、教科等横断的なカリキュラムをつくり「自己・学校・地域・社会」の中から課題を見つけ、解決に向けて取り組む学習を行います。新しい教科ができるわけではありません。

- 対象となる学年は小学校5年生から中学校3年生です。

- 武蔵野市民科として各学校の教育課程に明確に位置付けることで、市民性を学び育む教育を継続的に実施できます。また、地域や保護者の方々に市民性の育成の重要性を発信しやすくなり、共に社会をつくる協働体制の構築にもつながります。

今後の取組

令和3年度からの実施に向けて、令和2年度は全市立小・中学校で試行を行います。学校公開等で武蔵野市民科に関連する授業を全校で公開する予定です。

問合せ 指導課 指導主事 TEL (60) 1898

★2 不登校児童・生徒の多様な学びの場づくりを進めます

平成30年度に「武蔵野市不登校対策検討委員会」を設置し、不登校の状況を整理したうえで、総合的な対策をまとめました。これを踏まえて、今年度は、不登校児童・生徒の学びの場のあり方とフリースクールとの連携について、さらに具体的に検討しました。

I 不登校の児童・生徒の学びの場のあり方

基本的な考え方

- 1 不登校は、本人の心理状態、人間関係、家庭環境など、複合的な原因によって生じるため、本人の状態に応じて支援を行うことができる多様な学びの場を用意する必要がある。
- 2 長期にわたる不登校は心理的に不安定な状態になりやすく、生活リズムも崩れがちなため、家庭も含めた継続的な相談支援が必要である。

今後の取組

- ① 適応指導教室チャレンジルームの機能強化
 - タブレットや電子黒板などのICT機器の導入
 - 指導員への実践的な研修の拡充、保護者への情報提供 など
- ② 新しい学びの場の開設
 - 長期にわたる不登校の中学生を対象とした新しい学びの場の開設
- ③ 校内チャレンジルーム（仮称）による支援
 - 教育相談室などの場を使用していない曜日に「校内チャレンジルーム（仮称）」として活用
 - 「家庭と子どもの支援員」の配置拡充と支援の質の向上
- ④ ICTなどを活用した自宅学習への対応
 - ICTなどを活用した自宅学習を多様な学び場の一つとしてとらえて対応
- ⑤ 学びの場につなげる支援の拡充
 - スクールソーシャルワーカーの配置拡充による早期対応と関係機関との連携の推進
- ⑥ 保護者の集いの継続的実施
 - 市の取組、高等学校等への進路状況、フリースクールなどの情報提供
 - 保護者同士の交流の場づくり

▼チャレンジルームの指導の様子



II フリースクールとの連携

基本的な考え方

- 1 フリースクールに通う義務教育段階の子どもは、学校・市教育委員会が責任をもって関わるべきであり、本人と保護者の意向を尊重しながら、支援を行う必要がある。
- 2 児童・生徒が自らの進路を主体的にとらえて、将来の社会的自立を目指すよう支援する必要がある。
- 3 学校・市教育委員会はフリースクールの活動内容をより深く理解し、ともに児童・生徒を支援するパートナーとしての関係づくりに努めることが望ましい。
- 4 フリースクールに通う児童・生徒への経済的支援については、自主的かつ広域的な活動をしているフリースクールの特性を踏まえて、国や都の動向も注視して対応することが望ましい。

今後の取組

市教育委員会は、学校がフリースクールと適切な連携ができるよう、方針や取組事項を示した手引きを作成します。

問合せ 教育支援課 教育支援センター TEL (60) 1899

学校教育計画 策定

問合せ 教育企画課 教育企画係 TEL (60) 1894

め、令和2年度から6年度までを計画期間とする「第三期武蔵野市学校教育計画」を策定
41号では、計画の「基本的な考え方」と「重点的な取組」について、詳しく紹介します。



よりよい未来の創り手となる力を育む

4つの基本的な考え方

3. 多様性を生かす教育

子どもたちが多様な他者と協働しながらよりよい社会を創っていくために必要な、協働する力や人間性を育む教育を進めます。

4. 学校・家庭・地域が相互に連携、協働した教育

学校・家庭・地域社会がお互いに役割を補いつつ、お互いの主体性を尊重し、連携・協働した教育を進めます。

点的な取組 を中心に進めていきます！

7 スクールソーシャルワーカーと家庭と子どもの支援員の配置拡充

- 不登校傾向の児童・生徒の早期発見、早期対応
- スクールソーシャルワーカーの全中学校区（6名）配置と家庭と子どもの支援員の配置拡充 など

8 切れ目のない相談支援体制づくり

- 相談員の資質向上、適切な配置による教育支援センターの体制強化 など

9 武蔵野市立小・中学校における働き方改革の推進

- 出退勤、出張等管理のICT化
- 市講師の配置による教員の持ち時数削減、一部教科担任制の導入
- 清掃・給食等の見守りボランティア制度の検討 など

10 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた教員研修の実施

- 若手教員、臨時的任用教員等に対する、教育アドバイザーの授業観察・支援
- 外部研修や模範授業、公開授業への積極的な参加奨励 など

11 学校・家庭・地域が目標を共有した学校協力体制の構築

- 学校・保護者・地域の協働による学校運営のあり方の検討
- 地域コーディネーターを中核とした組織的な協働のあり方の検討

12 学校改築の計画的な推進 ★3

- 学校施設整備基本計画に基づく計画的な学校施設の改築

13 新学校給食桜堤調理場の整備

- 建替による安定的な学校給食の提供 など



学校教育計画の
全文はこちらから

★3 武蔵野市学校施設整備基本計画 策定

本市の市立小中学校施設は今後連続して、更新の検討の目安となる築後60年を迎えます。今後は「武蔵野市学校施設整備基本計画」に基づき計画的に更新を進めます。本計画は令和2年度～ 25年度の24年間を計画期間とし、8年ごとに改定します。

計画の内容

1 学校施設整備にあたっての考え方

- 学習や教育の変化に対応し、主体的・対話的な学びができる施設
- 安全でゆとりのある施設
- 地域のつながりを育てる施設
- 学校施設の機能・性能の維持・向上

2 計画・設計の具体的事項

- ゆとりのある普通教室（小学校68㎡前後、中学校76㎡前後）
- 全体の面積は諸室面積基準を元に、児童・生徒数を勘案し算定

3 改築順序とスケジュール

- 建築年数を基本に、必要に応じ劣化状況なども総合的に考慮
- 工事は1年2校

4 事業費（現段階での参考試算）

本計画期間（令和2年度～ 25年度）で、改築743億円、改修131億円を見込んでいます。

改築までの既存校舎における保全・改修について

1 予防保全

本市は予防保全（劣化の進行を予測したうえで、損傷が深刻化する前に修繕を行う管理手法）の考え方に沿って劣化・改良保全整備を実施しています。

2 保全部位の調査

営繕担当部署が施設ごとに原則毎年すべての保全部位を調査し、その結果をもとに保全を行っています。

3 保全・改修計画との連携

これまで行ってきた劣化・改良保全整備に快適性を高める内装改修や保全部位以外で定期的に更新が必要な部位の改修も含めた『保全・改修計画』を定め、本計画との連携を図ることにより計画的な維持管理を行います。

第1グループの改築年次案

年度	2020 (令和2年)	2021 (令和3年)	2022 (令和4年)	2023 (令和5年)	2024 (令和6年)	2025 (令和7年)	2026 (令和8年)	2027 (令和9年)	2028 (令和10年)	2029 (令和11年)	2030 (令和12年)	2031 (令和13年)
第五中	基本構想・基本計画	基本設計	実施設計	工事	工事	仮設共用	仮設共用					
第五小			基本構想・基本計画	基本設計	実施設計	工事	工事					
第一中	基本構想・基本計画	基本設計	実施設計	工事	工事	仮設共用	仮設共用					
井之頭小			基本構想・基本計画	基本設計	実施設計	工事	工事					
第六中					基本構想・基本計画	基本設計	実施設計	工事	工事			
第二中						基本構想・基本計画	基本設計	実施設計	工事	工事		
第二小							基本構想・基本計画	基本設計	実施設計	工事	工事	
境南小								基本構想・基本計画	基本設計	実施設計	工事	工事



学校施設整備基本計画の
全文はこちらから

今後の 取組

令和2年度から第一中学校、第五中学校の改築に着手します。
学校、保護者、関係者、地域住民、教育委員会等による改築懇談会（仮称）を学校ごとに設置し、基本構想・基本計画を策定します。策定にあたっては、アンケート、説明会、ワークショップなど、地域住民が話し合える場の設置も検討します。

改築順の考え方

改築順グループ判断基準

施設の建築年数を基本に、必要に応じて施設の劣化状況なども総合的に考慮し決定
①最も古い校舎棟が築50年超で、次の計画改定までに築後60年超となる。
②劣化状況調査結果で改築を検討すべき項目がある。

該当

非該当

第1グループ

第二小学校 ① 第五小学校 ①
境南小学校 ② 井之頭小学校 ②
第一中学校 ① 第二中学校 ①
第五中学校 ① 第六中学校 ②

同一中学校区内の小学校と中学校では
中学校を先に改築する
同一中学校区内で仮設校舎を共有せざるを得ない場合、連続して事業を行う

第2グループ

第一小学校 第三小学校
第四小学校 大野田小学校（体育館）
本宿小学校 関前南小学校
校野小学校 第三中学校
第四中学校

計画改定時に改築順序を決定する

問合せ 教育企画課 財務係 TEL (60) 1972

総合体育館、温水プールの老朽化調査の結果

武蔵野総合体育館と温水プールは竣工から30年以上が経過しているため、長寿命化を目的とした大規模な工事を見据え、施設や設備の老朽化に関する調査を行いました。令和2年度は外壁タイルを補修するための設計を行い、令和3年度に工事を実施する予定です。詳細な調査結果は市ホームページをご参照ください。



市ホームページ

主な調査結果

総合体育館

- **構造躯体**：コンクリートの圧縮強度は設計基準強度を上回っているため問題がありません。中性化の深さが鉄筋のかぶり厚さを超えていた箇所がありますが全体的にはほぼ健全な状態です。
- **配管**：一部の配管に腐食、減肉、付着物の堆積がありましたが、調査において最も劣化が進行している配管についても当面は使用可能です。
- **外壁**：タイルの浮き率は1%程度と低い数値でしたが、一部のタイルにひび割れがありました。

温水プール棟・プール管理棟

- **構造躯体**：コンクリートの圧縮強度はプール管理棟、温水プール棟のいずれも設計基準強度を上回っているため問題がありません。コンクリートの中性化の深さが鉄筋のかぶり厚さを超えていた箇所もありますが、全体的にはほぼ健全な状態です。
- **配管**：管端部における一部腐食や排水管における付着物の堆積が見られましたが、調査箇所においては配管の劣化は軽微でした。最も劣化が進行している配管においても当面は使用可能です。

問合せ 生涯学習スポーツ課 スポーツ振興係 TEL (60) 1903

東京武蔵野シティFCを応援しよう！

武蔵野市と教育委員会は、「生涯を通じてスポーツを楽しむ機会の創出・観るスポーツ・アスリートにふれる機会の充実」の観点から、東京武蔵野シティFC (JFL所属) を応援しています。チームを運営する特定非営利活動法人武蔵野スポーツクラブと協定を締結し、スポーツ振興に向けて相互に協力しています。いよいよ第22回JFLの開幕です。武蔵野陸上競技場におけるホームゲームの日程などはクラブのホームページをご参照ください。



クラブのHP



問合せ 生涯学習スポーツ課
スポーツ振興係 TEL (60) 1903

「体力づくり優秀組織表彰」で 「体力づくり国民会議議長賞」を武蔵野市が受賞

この表彰は、地域や職場における保健・栄養の改善及びスポーツ・レクリエーションの普及運動（体力づくり運動）を推進し顕著な成果を上げている組織に対し、文部科学大臣、体力づくり国民会議議長が表彰することにより、体力づくり運動の普及及び充実を図ることを目的に昭和43年から実施されています。

本市は、各都道府県教育委員会等から推薦された団体の中から全国でも6組織の中に、また都内からは唯一選ばれ、2月7日「生涯スポーツ・体力づくり全国会議2020」において表彰されました。スポーツ推進委員によるニュースポーツや障害者スポーツの普及啓発、市民スポーツデーや学校施設開放、様々な団体と連携して体験やアスリートと触れ合う機会を提供する「Sports for All」、健康づくり支援センターにおける様々な事業展開など、住民参加による体力づくり、スポーツ・レクリエーション、保健、栄養の、各分野における長年の本市の取組が総合的に評価されました。



問合せ 生涯学習スポーツ課 スポーツ振興係 TEL (60) 1903

column
武蔵野ふるさと歴史館

春のおたより

山本ふみこ
文筆家。平成24年11月から教育委員。

昨年5周年を迎えた「武蔵野ふるさと歴史館」。常設展のみならず、企画展には毎度驚かされます。武蔵野市の歴史を受けとめるとともに、そこに確かに架けられている未来への橋に踏み入れる感覚があります。是非お出かけください。

さて、昨秋、同館南側の庭に花のタネを蒔いてみました。このタネ、武蔵野市立第四小学校の榛原紀子校長せんせいに分けていただいた菜の花です。この春、花は咲くでしょうか、咲くといいなあと思っています。

教育委員会の会議

1～3月

■令和2年 第1回 定例会 (令和2年1月8日 (水) 開催)

- 議案第1号 武蔵野市立図書館名誉館長規程を廃止する訓令
議案第2号 第三期武蔵野市学校教育計画について
協議事項 武蔵野市教育委員会教育目標及び令和2年度武蔵野市教育委員会の基本方針 (案) について

■令和2年 第2回 定例会 (令和2年2月5日 (水) 開催)

- 議案第3号 武蔵野市教育委員会教育目標及び令和2年度武蔵野市教育委員会の基本方針について
議案第4号 武蔵野市立小・中学校管理職の人事について (非公開)
議案第5号 武蔵野市立学校特別支援学級等に関する規則の一部を改正する規則
議案第6号 武蔵野市立学校職員出勤等記録整理規程の一部を改正する訓令
議案第7号 武蔵野市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令
議案第8号 武蔵野市立学校職員の兼業等及び教育公務員の教育に関する兼職等に関する事務取扱規程の一部を改正する訓令
協議事項 武蔵野市学校施設整備基本計画 (案) について

■令和2年 第1回 臨時会 (令和2年2月28日 (金) 開催)

- 報告事項 新型コロナウイルス感染対策本部の要請に基づく市立小中学校及び社会教育施設の対応について (専決処分)

■令和2年 第3回 定例会 (令和2年3月3日 (火) 開催)

- 議案第9号 武蔵野市学校施設整備基本計画について
協議事項 (1) 武蔵野市教育委員会教育長の職務代理者の指名について (非公開)
協議事項 (2) 第二期武蔵野市生涯学習計画について

今後の定例会の予定

令和2年4月8日 (水) 午前10時～
5月8日 (金) 午前10時～
6月2日 (火) 午前9時30分～
7月1日 (水) 午後1時30分～

*変更する場合があります。
最新の情報はHPをご確認ください。

問合せ 教育企画課 教育企画係 TEL (60) 1894

社会教育委員の会議

1～3月

定例会等

- 1月28日 (火) 1月定例会
● 社会教育委員だより「こもれび」について 他
2月25日 (火) 2月定例会
● 協議報告書について 他

3月24日 (火) 3月定例会

※武蔵野市新型コロナウイルス感染症対策本部会議の決定を踏まえ中止

東京都市町村社会教育委員連絡協議会等

多摩29市町で構成されており、昨年度は本市が会長市を務めていました。また本協議会は全国社会教育委員連合にも所属しています。

- 1月21日 (火) 関東甲信越静社会教育研究大会東京大会実行委員会
- 2月18日 (火) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会 理事会

社会教育委員だより「こもれび」を発行しています

社会教育委員の活動を市民に広く知っていただくために、広報誌を作成しています。



問合せ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL (60) 1902

子育てや学校生活で悩んでいる方へ

教育支援センターでは、専門の相談員（臨床心理士）が、子育て、心や身体の発達、いじめ、不登校などの相談をお受けします。

教育相談 ☎0422-60-1899

所在地：吉祥寺北町4-11-37

受付：月～金曜日（祝日除く）9：00～17：00

